

令和 4 年度 下 半期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	岐阜市西部コミュニティセンター及び交楽園	所管課	男女共生・生涯学習推進課
所在地	岐阜市下鵜飼一丁目105番地		
指定管理者名	岐阜市西部コミュニティセンター運営委員会		
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日		
選定方法	☐ 公募 ☒ 非公募		
料金制	☒ 使用料 ☐ 利用料金 ☐ 料金徴収なし		
指定管理委託料 (年額)	18,443,249円(令和4年度)		
施設の設置目的	地域住民の連帯意識を高め、快適で住みよい地域社会の形成に寄与すること		
施設概要	敷地面積 3,780㎡ 鉄筋コンクリート造2階建て 延床面積 2,239.77㎡ 防災会議室、集会室、教養娯楽室、生活相談室、大集会室、小会議室、料理教室、チビッ子室、駐車場 岐阜市西部図書室(併設施設)、岐阜市西部ふれあい保健センター(併設施設)		

●利用状況

		R04 下半期	R04 上半期	R03 下半期	R03 上半期	R02 下半期
利用者数(単位:人)		17,116	20,342	21,774	8,784	19,480
各室稼働状況(%)	防災会議室	94.7	91.7	88.1	85.3	94.7
	集会室	90.1	88.5	85.4	83.3	85.3
	教養娯楽室	25.8	19.1	19.9	21.0	32.7
	生活相談室	49.0	47.1	53.0	41.1	50.7
	大集会室	82.1	79.0	62.9	64.7	70.7
	小会議室	57.6	47.8	55.0	44.1	34.0
	料理教室	15.9	10.8	13.9	9.8	14.7

●業務の履行確認

区 分	確 認 事 項	履 行 状 況
利用者サービス	①供用日・供用時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応	①適切な運用を行っている。 ②適切な運用を行っている。 ③コミセンだより、サークル一覧表及び事業ごとの募集チラシを構成地域の住民を対象に回覧し、センターの活動状況を紹介している。 ④アンケートを実施するとともに、窓口などで利用者の声を聴き可能なものは迅速に対応している。
自主事業・提案事業	下記自主事業の実施(下半期) ①10月西部コミセンだよりの発行 ②10/29サークル責任者会議 ③12月シニア男性料理教室 ④1/31消防訓練(後期) ⑤3/12春のコミセンまつり	①10/1に1,300部を発行 ②各サークル責任者とコミセンまつりの打合せ及び意見交換 ③新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 ④施設職員にて実施した ⑤第35回春のコミセンまつりを開催した

施設管理	日常点検 ①消防設備点検(自主点検) ②不審者、危険物(自主点検) 法定点検 ①昇降機保守点検(年1回) 定期点検 ①昇降機保守点検(年4回) ②し尿浄化槽保守(年52回)	日常点検 ①特記事項なし ②特記事項なし 法定点検 ①12/15に実施 定期点検 ①12/15、3/14に実施 ②毎週木曜日に実施
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況・迅速な修繕の実施	日常点検の中で施設及び備品の状況を適切に把握し、不具合箇所が発見された場合は迅速に対応している。
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①岐阜市コミュニティセンター条例第7条の規定に基づき遵守している。 ②マニュアルを整備するとともに、年2回防災訓練を実施している。 ③関係法令を遵守し、管理・運営に務めている。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	令和5年2月1日～2月28日
利用者アンケートの実施結果	設問① 年代 10歳未満 0%、10代 0%、20代 3.0%、30代 3.0%、40代 4.0%、50代 16.1%、60代 13.1%、70代 50.7%、80代以上 9.1% 設問② 利用した部屋は 防災会議室 30.7%、集会室 24.8%、教養娯楽室 1.0%、生活相談室 5.9%、大集会室 14.8%、小会議室 11.9%、料理教室 4.0%、併設施設 6.9% 設問③ スタッフの対応について 満足 66.3%、やや満足 18.4%、ふつう 15.3%、やや不満 0.0%、不満 0.0% 設問④ 施設・設備について 満足 57.3%、やや満足 21.9%、ふつう 19.8%、やや不満 1.0%、不満 0.0% 設問⑤ 全体的な満足度 満足 60.5%、やや満足 26.0%、ふつう 13.5%、やや不満 0.0%、不満 0.0%
利用者からの要望・苦情と対処・改善	・職員は受付、顔の見える場所にいてほしい →館内の点検等で不在にすることもあります。受付のドアホンで呼出しをお願いします。 ・ロータリーの植物の背が高いため歩行者に気づかないので短くしてほしい →庭木の剪定時に見通しが良くなるよう刈り込みました ・駐車場の出口について、(左側)カーブミラーでは危険だと思う。右側と同じ(金網等)にした方がいい →駐車場を出るときの安全確保のため、カーブミラーを設置しています。左側を金網等にすることは容易ではないと考えます。 ・オーディオがすぐに使用できる状態になく、調整が必要なので時間をとられる →オーディオは複数のサークルが使用されます。ご理解をお願いします。 ・新聞2～3日前のものを設置願いたい →新聞は当日分のみ設置しています。それ以前のものは事務所に保管していますのでお申し出ください。 ・子どもや親子で参加できる行事やサークルがあるとうれしい →7月にコミセン主催の親子ふれあい教室を開催しております。ぜひご参加ください。

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区 分	選定基準	評 価 項 目	具体的な業務要求水準	評 価		
				指定 管理者	所管課	評価 委員会
公平性 透明性	住民の平等 利用が確保 されること	岐阜市西部コミュニティセンターの運営上の基本方針、平等利用を確保するための体制	・利用要領に従い、平等な施設利用の承認を行っているか	A	A	A
		情報公開、広報の方策	・市の情報公開制度に基づき公開されているか。 ・指定管理者の発行する広報誌やチラシで広報されているか	A	A	A
		区分評価				A
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用（設置目的）を最大限発揮するものであること	地域の生涯学習及びコミュニティ活動の推進を行っていく上での方針と主な事業計画	・岐阜市の施策に沿って、地域の生涯学習、コミュニティ活動の推進に資する業務を行っているか	A	A	A
		貸館業務を行っている上での方針と主な事業計画	・地域の生涯学習、コミュニティ活動の場として提供されているか	A	A	A
		既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無、内容	・運営委員会事業の内容を常に見直しを行っているか	A	A	A
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策など	・利用者へのアンケート調査を実施しているか ・また、その結果、利用者の要望、クレームに対し適切に対応しているか	A	A	A
		利用者に対するサービス向上の方策（窓口対応、プロモーション、設備等の整備など）	・接遇等の職員研修が実施されているか ・定期的に備品の点検を行い、必要に応じて改善されているか	A	A	A
		区分評価				A
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の削減が図られるものであること	指定管理に関する経費の設定額の妥当性と経費削減の方策	・収支予算と実績とは大きく離れているか ・具体的な経費の削減の方策を掲げ、努力しているか	A	A	A
		効率的な運営を図るための組織の構造、スタッフの配置	・職員の配置を工夫し、開館時は常に業務に支障がないようにローテーションが組まれているか	A	A	A
		区分評価				A
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	必要人材の配置と職能及び人材育成の方針	・業務に必要な研修を実施し資質の向上に努めているか	A	A	A
		リスクへの対応方策（利用者の安全確保策、防止策、非常時の対応マニュアルなど）	・危機管理マニュアル・緊急連絡網等を整備し、緊急事態に対応できる体制ができているか ・また、個人情報保護等法令遵守は適切に行われているか	A	A	A
		施設管理を行っていく上での方針と具体策	・各種機械設備の保守点検等を行うとともに、防犯・防火体制を整え、日常の安全確保に努めているか。	A	A	A
		区分評価				A
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域（以下「地元」という。）の振興、活性化などに貢献できるものであること	地域の生涯学習、コミュニティ活動の推進のため、ニーズを把握し、地域と一体となって、地域を巻き込んだイベント、社会活動の開催など	・地域の自治会連合会等の各種団体の代表者で構成する運営組織であり、地域に密着した運営が行われているか	A	A	A
		地元の住民の雇用及び貢献に関すること	・地域に密着した運営ができるよう、地元在住者を職員として採用しているか ・地域の振興、活性化に貢献する活動が行われているか	A	A	A
		区分評価				A

●指定管理者の取組みに対する自己評価

今期の取組み に対する評価	・コロナも一段落し、活動を控えていたサークルもほとんどが活動を再開した。施設としては職員による換気、消毒などを行い、コロナ対策に万全を期した。 ・コロナとの共存を目標に自主事業もできる限り実施するように心がけた。特に4年ぶりに「春のコミセンまつり」を開催することができ、多くのサークルが参加し、また、「まつり」当日は予想以上の来場者でにぎわった。 ・電気料金が高騰する中で、こまめな消灯など節電に努めた。
前回までの意見の 取組み状況	・来場者のマスク着用が任意となった以降も、職員はマスク着用、消毒、換気のコロナ対策を引き続き実施している。 ・フラダンスをするとき鏡の前のピアノがじゃまになるとのアンケート意見をいただいたので、ピアノを移動させた。 ・イスの片づけが難しいとの意見をいただいたので、1か所に積むイスの個数を制限した。
今後の取組み	・自主事業について、できる限りコロナ前の状態に戻すようにする。 ・大集会室を除く照明のLED化を予算の許す限り進める。 ・施設の維持管理について、老朽化を踏まえて早期発見、早期修繕に努める。

●所管課の意見

今年度下半期は、新型コロナウイルス感染症対策と社会的経済活動の両立という市長メッセージのもと、施設として職員による換気、消毒などといった基本的な感染対策を万全にしたうえで、これまでコロナウイルスにより中止としてきた事業を再開した。4年ぶりに「春のコミセンまつり」を開催し、多くの来場者を迎えている。管理経費の面では、電気代が高騰する中、使用していない場所のこまめな消灯など、職員の細かな配慮により電気代の削減に努めている。また、施設管理の面では、非常誘導灯の取り替えや大集会室のダウンライトの取り替えなど、利用者のために効果的な修繕を複数実施した。2月に実施したアンケートの結果、施設・設備の管理状況の満足度は79.2%、全体的な満足度は86.5%と高く評価されている。今後も施設管理運営や職員の日頃の接遇意識に期待したい。

運営組織は、地域の自治会連合会をはじめ、各種団体の代表者により構成されており、利用者が利用しやすい運営方法の改善や施設の維持管理に努めるなど、適正な施設運営が行われていると評価できる。

●指定管理者評価委員会の意見

- ・適切な管理運営がなされている。
- ・利用の少ない年代層をどのように取り込んでいくかが課題であることから、他の生涯学習施設との横の連携について検討しても良いのではないかな。
- ・アンケートの選択肢を検討し、もう少し明確に傾向を把握することを考えることも必要である。